

ご郵送のお取引の流れ

通常のお取引

至急の場合

ご依頼



ご郵送手配

御法衣を直接入れると水濡れの恐れがあります。必ずビニール袋など水を通さない物に入れて頂いた後、丈夫な袋又は箱に入れてお送り下さい。ご郵送表には「取扱注意」と「水濡れ厳禁」と書いて頂けると良いかと思えます。なお、お客様の方で気になっているしみ汚れやほつれ、修理箇所等が御座いましたら注意事項を書いた紙を一緒にお入れ頂ければ助かります。

誠に恐れ入りますが郵送料はご負担をお願い致します。



到着

到着致しましたら到着確認のご連絡を致します。



検品

検品を致します。しみ汚れや染色補整が必要かどうか、ほつれや糸弱り等につきましてしっかり検品をします。費用が高くなってしまふ、綺麗に仕上がりにないものにつきましては一度お返しさせて頂きます。



お見積書送付

検品後、パソコンで出力したお見積書をご郵送致します。商品名とそれに対する金額、納期を記載しております。



作業開始

オーケーの返事を頂いた法衣に関して作業を進めさせて頂きます。工程ごとに検品をしながら、丁寧に仕上げていきます。汚れは生地の風合いを損ねずに、出来る限り除去していき、ほつれ・傷みはご住職の気付かない箇所まで手を入れて確認致します。



仕上げ

ヒダ部分にはしつけを施し、宗派ごと・法衣ごとのたたみ方でたとう紙にお入れします。たたみ方等にご希望があります際にはお伝え頂きました通りに納品出来る様に致します。



納品ご連絡

仕上がった旨ご連絡をさせて頂き、納品の予定をお伝えさせて頂きます。



ご郵送



ご到着・お支払い

到着次第ご開封頂き、中身の確認をお願い致します。問題が無ければ、郵便振込にてお支払いをお願いしております。なお、郵便振込の際の手数料は弊社が負担させて頂いております。

一週間～二週間

一週間～一ヶ月

二週間～三ヶ月間